

プレスリリース

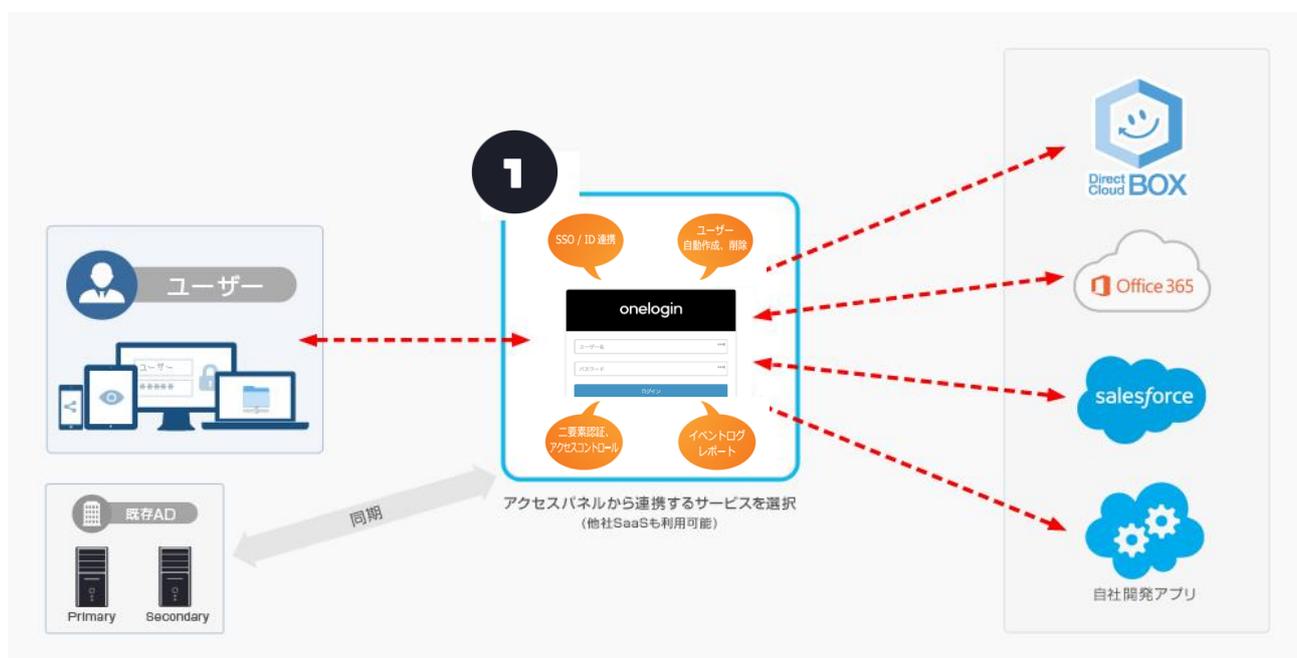
報道関係各位

2019年10月9日
株式会社ダイレクトクラウド

ダイレクトクラウド、法人向けクラウドストレージサービス「DirectCloud-BOX」が「OneLogin」のSAML認証によるシングルサインオンに対応

法人向けクラウドストレージサービス「DirectCloud-BOX (URL: <https://directcloud.jp>)」を展開する株式会社ダイレクトクラウド(代表取締役: 安貞善)は、「DirectCloud-BOX」において、2019年10月9日より、OneLogin社が展開するグループウェア「OneLogin」の「SAML認証(※1)」によるシングルサインオン(※2)に対応いたしました。

「DirectCloud-BOX」では、SAML連携サービスの拡大を推進しており、「OneLogin」のほかにも、G Suite、Azure Active Directory と、SAML認証を使用したシングルサインオンをサポートしています。



■「DirectCloud-BOX」の「SAML 認証」によるシングルサインオンについて

「DirectCloud-BOX」は、セキュリティと利便性を兼ね備え、スマートな情報共有で職場の生産性を最大化す

るクラウドストレージサービスです。大容量ファイル転送、取引先とのファイル共有、ファイルサーバーの代替として社内外で安全かつ手軽にファイル共有を実現します。

今回追加をしたシングルサインオンは、DirectCloud-BOX の導入を検討している企業様からの要望が多かった機能の一つです。クラウドストレージサービス導入を検討している社員数が多い企業様から、「ID 管理が煩雑」、「セキュリティ面が不安」といった声をいただくことがありましたが、SAML 認証を使用したシングルサインオン対応により、ID 管理の煩わしさやセキュリティ面の不安が解決します。

■シングルサインオン(SSO)とは

シングルサインオンを利用することで、DirectCloud-BOX へログイン時に、DirectCloud-BOX の ID・パスワードを入力する代わりに、OneLogin 経由でのログインが可能となります。DirectCloud-BOX では、Azure AD や G Suite、OneLogin など SAML 2.0 に対応した IDaaS(※3)をご利用いただけます。

■シングルサインオン(SSO)のメリット

シングルサインオンで企業やチーム内で利用中のさまざまなサービスをログインできるようにすることで、それぞれの ID とパスワードを個別に管理する必要がなくなるため、社員や管理者の運用上の負担軽減や、情報漏洩リスクも減少します。また、社員が退職をする際などに DirectCloud-BOX や各種サービスへのアクセスを制限したい場合も、連携している ID 管理サービスのアカウントを削除すれば、シングルサインオンで紐づいている各種サービスへのアクセスができなくなるため、管理者の負担も軽減されます。

■「DirectCloud-BOX(URL: <https://directcloud.jp>)」とは

DirectCloud-BOX は、社内・取引先とのファイル送受信およびファイル共有を安全かつ快適に実現するユーザー数無制限のクラウドストレージです。強固なセキュリティと高い利便性を兼ね備え、高い費用対効果が実現できます。

企業は「DirectCloud-BOX」を導入することで、大容量ファイル転送、取引先とのファイル共有、ファイルサーバーの代替として社内外で安全かつ手軽にファイル共有を実現します。

これにより、従業員はもちろん、ゲスト招待を行うことで取引先とストレスなくファイル共有が行えるため、職場の生産性を最大化することができます。ファイルサーバーをクラウドストレージに置き換えることでサーバーの運用コストを削減したい、またはシステム担当者の負荷を軽減したいといった課題を解決できます。

■ サービス概要

「DirectCloud-BOX」のサービス概要は以下の通りです。

サービス名 : DirectCloud-BOX(ダイレクトクラウドボックス)

利用料金 : 月額1万～

主要機能 :

ファイル共有

- ・リンクによるファイル送信
- ・ワークフロー
- ・ゲスト招待
- ・ファイルコメント
- ・ファイルプレビュー
- ・直接編集

シングルサインオン

- ・Active Directory 認証
- ・Office 365 認証
- ・G Suite SAML 認証
- ・OneLogin 認証

セキュリティ

- ・デバイス認証
- ・IP アドレス制限
- ・ワンタイムパスワード
- ・同時ログイン制限
- ・アカウントロック
- ・5 段階のアクセスレベル
- ・WAF による脆弱性対策
- ・256 ビット SSL 暗号化

ログ監視

- ・特権 ID の操作を含む83種類のログ

詳細については下記のリンクを参照してください。

※関連ページ

<https://directcloud.jp/service>

※1. SAMLとは、Security Assertion Markup Language の略称であり、OASIS によって策定された異なるインターネットドメイン間でユーザー認証を行うための XML をベースにした標準規格です。

※2. シングルサインオンとは、一度の利用者認証で複数のコンピュータやサービスなどを利用できるようにすることです。

※3. IDaaS とは、Identity as a Service の略称で、ID の管理を SaaS や IaaS などと同じクラウドにて管理するサービスのことです。

■会社概要

株式会社ダイレクトクラウド

本社 : 〒105-0021 東京都港区東新橋 2-12-1 PMO 東新橋 7 階

代表者 : 代表取締役 安 貞善

設立年月日: 2004 年 5 月

資本金 : 1 億 3,414 万円

URL: <https://directcloud.co.jp>

■本プレスリリースに関するお問い合わせ

株式会社ダイレクトクラウド

担当 : 笹岡

TEL : 03-4405-3668(代)

FAX : 03-4405-3671

E-Mail : market@directcloud.co.jp